

基本方針3 大阪府立図書館は、府域の子どもが豊かに育つ読書環境づくりを進めます。

重点目標 3-3	学校のニーズ把握を進め、市町村立図書館と協力しながら、学校支援サービスを推進します。			
評価	【評価の理由】			
重点指標	策定当初 23年度末	目標	25年度末 実績	進捗（[] は中間結果）
協力貸出冊数(府立学校)	2,674	最終年度に 3,000		
学校団体利用数	36	毎年 40		
図書の設定貸出利用件数	36	毎年 40		
【アクション・プラン】				
平成 25 年度	平成 26 年度		平成 27 年度	
<ul style="list-style-type: none"> ・特別貸出セットの利用方法の実態調査、セット内容の検証 ・府立学校での図書館活用事例の情報収集 ・小学校との連携によるモデル事業の検討、ニーズの把握 				
【アクション・プランのねらい】（25年度当初に記入）				
<ul style="list-style-type: none"> ・学校での公共図書館資料の利用の実態について調査、情報を収集することにより、学校図書館支援方法について検証を行い、拡充の方向性を見極める。特別貸出セット内容の充実や貸出方法を見直すことにより、より利用されやすい環境を整えることとする。 ・小学校との連携によるモデル事業を検討する。平成 25 年度は、学校との調整を行い、実施可能なプログラムから開始。平成 26 年度以降は、学校カリキュラムに取り込んでもらえるよう働きかけ、調べ学習へと発展させる。また、府域図書館へとモデル事業として情報提供する。 				